週間漁海況情報 2024年第36号

令和6年9月3日発行

徳島県立農林水産総合技術支援センター

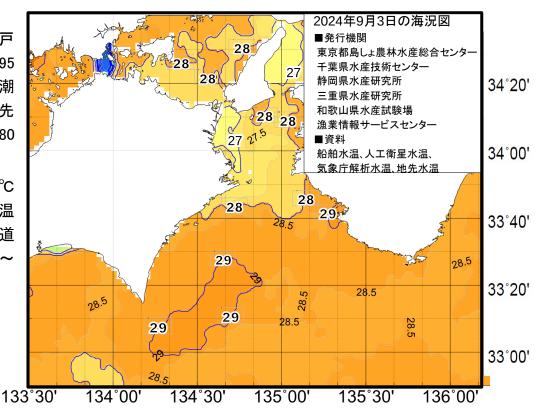
水産研究課海洋生産技術担当

海況

1. 周辺海域の水温等

紀伊水道沖の黒潮は、室戸岬沖110マイル付近、潮岬沖95マイル付近を流れ、室戸岬、潮岬とも「著しく離岸」している。先週と比べ、室戸岬沖では、約80マイル離岸した。

黒潮の表面水温は28~29℃ 台。徳島周辺海域の表面水温 は、播磨灘で27~28、紀伊水道 で26~28、海部沿岸で27~ 29℃台となっている。



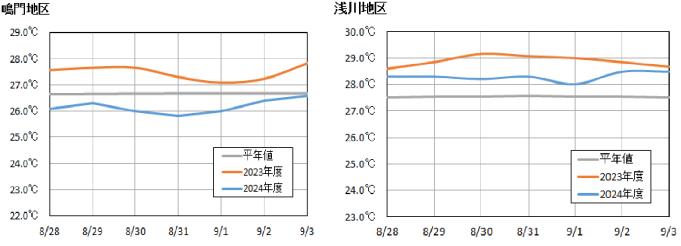
※黒潮の離接岸の表現

(いずれも正南方向)

室戸岬沖 接岸:~25NM やや離岸:25~45NM 離岸:45~65NM 著しく離岸:65NM~ 潮岬沖 接岸:~26NM やや離岸:26~56NM 離岸:56~86NM 著しく離岸:86NM~ ※図中の破線は黒潮の北縁を示しています(このところ、著しい離岸が続いているため、表示範囲より南の場合が多い)。 直近4日分の海況図を水産研究課HPに掲載しています。

2. 地先水温(8月28日~9月3日)

鳴門地区の水温は、25.8~26.6℃で「やや低め」から「平年並み」、浅川地区は、28.0~28.5℃で「平年並み」から「やや高め」で推移。鳴門と浅川地区の水温差は1.9~2.5℃で、先週と比べて拡がった。



※水温の高低 平年並み:平年値±0.5℃未満, やや高め/やや低め:平年値±0.5℃以上1.5℃未満 高め/低め:平年値±1.5℃以上2.5℃未満, かなり高め/かなり低め:±2.5℃ 以上

※ 平 年 値 1984年~2022年(鳴門)、2018年~2022年(浅川)の平滑平均値(いずれも日平均水温を使用)

3. 週間予報(9月4日~9月10日)

黒潮は、室戸岬沖、潮岬沖とも「離岸」して推移する見込み。 地先水温は、鳴門地区は「平年並み」、浅川地区は「やや高め」で推移する見込み。

漁況 (8月26日~9月1日)

漁獲量は、台風10号の影響により低調であった。

1. 紀伊水道 (標本漁協:4)

船びき網では、シラスが大きく減って22.7½水揚げされた。 延縄では、ハモが大きく減って中主体に0.7½水揚げされた。 底びき網では、ハモが大きく減って中主体に1½、えそ類が0.7½、 イボダイが大きく増えて小主体に0.4½、マダイが増えて0.1½、 いとより類が大きく増えて小主体に0.1½水揚げされた。 小型定置網では、マダイが増えて0.8½、イサキが減って0.6½、ヘダイが増えて0.6½、 マアジが大きく減って0.3½、アイゴが0.3½、ふえふきだい類が大主体に0.2½、 ブリが大きく減って0.2½、カンパチが減って0.2½、イボダイが大きく増えて小主体に0.1½、 メイチダイが大きく減って0.1½、マルアジが大きく減って小主体に0.1½、 カワハギが大きく減って大主体に0.1½、マダコが減って大主体に0.1½、水揚げされた。

2. 海部沿岸(標本漁協:4) 出漁日、隻数とも、ごく僅かであった。

漁獲量集計表(漁獲量が0.05トン以上のものを抜粋)

Ann bearing a fall bearing a control of the control							
海区	漁業種類	出漁隻数(のべ)	魚種	漁獲量	(kg) 1日1隻あたり 平均漁獲量	銘柄	前週比※
紀伊水道	船びき網	25	シラス	22,680	907		77
	延縄	5	ハモ	748	150	中主体	77
	底びき網	6	ハモ	999	167	中主体	77
		6	えそ類	673	112		\rightarrow
		6	イボダイ	437	73	小主体	11
		6	マダイ	145	24		7
		6	いとより類	106	18	小主体	11
	小型定置網	8	マダイ	814	102		1
		7	イサキ	615	88		7
		7	ヘダイ	607	87		7
		7	マアジ	271	39		77
		8	アイゴ	258	32		\rightarrow
		7	ふえふきだい類	244	35	大主体	\rightarrow
		7	ブリ	235	34		77
		8	カンパチ	185	23		7
		4	イボダイ	119	30	小主体	11
		7	メイチダイ	85	12		77
		5	マルアジ	81	16	小主体	77
		7	カワハギ	58	8	大主体	77
		6	マダコ	55	9	大主体	\nearrow